

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成31年4月18日(2019.4.18)

【公開番号】特開2017-118833(P2017-118833A)

【公開日】平成29年7月6日(2017.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-025

【出願番号】特願2015-256237(P2015-256237)

【国際特許分類】

A 0 1 G 9/02 (2018.01)

【 F I 】

A 0 1 G 9/02 1 0 1 G

A 0 1 G 9/02 1 0 1 H

A 0 1 G 9/02 1 0 1 J

【手続補正書】

【提出日】平成30年12月25日(2018.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

上下の二段構造であり、上の鉢を上段鉢、下の鉢を下段鉢と呼び、上段鉢は開口し植物を植え、下段鉢は着脱できる複数の鉢から構成されることを特徴とする植木鉢。

【請求項2】

下段鉢の着脱方式はネジ式、凹形状と凸形状のレール、下部鉢の外枠鉢の中を内枠鉢が引き出し式に移動する方法を取ることを特徴とする請求項1に記載の植木鉢。

【請求項3】

植木鉢であって鉢の側面に着脱可能な複数の鉢（側面鉢と呼ぶ）を有することを特徴とする植木鉢。

【請求項4】

上段鉢の形状は角の丸味を持った正方形、長方形、円形、下段鉢は角に丸味を持った正方形、長方形、イチヨウ型（円形の分割）、円形からなる鉢の交換は順次に行えることを特徴とする請求項1、請求項2、請求項4に記載の植木鉢。

【請求項5】

下部鉢は断根による一時的なダメージを和らげるため複数個を設け、土の交換が順次に行えることを特徴とする請求項1、請求項2、請求項3、請求項4に記載の植木鉢。